



2024年4月15日

各位

会社名 株式会社コンヴァノ

代表者名 代表取締役社長 上四元 絢

(コード：6574 東証グロース)

問合せ先 執行役員 管理部部長 半田 堯久

(TEL：03 (3770) 1190 (代表))

### 2025年3月期業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向等を踏まえ、2025年3月期業績予想及び配当予想を下記のとおり算定いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）通期業績予想数値

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回発表予想 (B)	3,400	▲220	▲230	▲230	▲53.14

#### 2. 公表の背景

当社は、2024年3月期まではIFRS連結として決算開示しておりましたが、2023年11月24日付「第三者割当による新株式の発行並びに親会社以外の支配株主の異動に関するお知らせ」のとおり、当社の連結子会社であった株式会社 femedia を2024年2月において清算しておりますので、2025年3月期はIFRS非連結により決算開示を行う予定です。

また、当社は投資家の皆様にとって重要と考えられる情報について、その積極的な開示に努めているため、この度、2024年3月期決算短信の開示の前に「2025年3月期業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ」を公表することを決定いたしました。

この度の公表する業績予想の売上収益、営業利益の金額につきましては、2024年11月24日に開示いたしました「事業計画及び成長可能性に関する事項の開示」に記載の金額と同額となっております。なお、2025年3月期において課税所得の発生が見込まれないため、法人所得費用は発生しない予想となっております。

当社といたしましては、ネイリストの採用及び教育、集客の改善が重要な経営課題として位置づけ、継続的に改善に向けた施策を2023年11月24日開示しております「事業計画及び成長可能性に関する事項の開示」にある通り施策を今後行っていきます。2025年3月期、2026年3月期、2027年3月期は事業再構築フェーズと認識しております。足元の営業利益は重視せず、2025年3月期第1四半期における営業利益計画が▲150百

万円、第2四半期における営業利益計画が▲86百万円を予定しており、2024年3月期と比較し、事業再構築のための支出を大幅に拡大する予定です。現時点でネイリストの配属状況は厳しく、ネイリストの配属状況が改善したとしても配属後の新人ネイリストの生産性向上には長期の時間を要します。また集客の改善の難易度は基幹システム及びアプリの改善も必須で非常に高いと認識しております。よって、売上収益が計画を下振れした場合は業績予想数値よりさらに営業利益の赤字幅が拡大する可能性が存在します。今後の見通しとしては、ネイリストの定着は教育環境・職場環境の改善が必要なためある程度長い期間を要し、基幹システム・予約システムの大規模改修も並行して必要なため、当面営業利益の赤字が継続する見通しとなります。修正の必要が生じた場合にはすみやかに開示いたします。

### 3. 2025年3月期配当の予想

2025年3月期第2四半期末及び期末配当予想に関しては、当面当期利益の赤字が継続する見通しであることから0円とします。

#### (業績等の予想に関する注意事項)

上記の通期業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれら予想数値とは異なる場合があります。

以上